

宇治市乳幼児教育・保育推進協議会について

近年の少子化や核家族化の進行、子育て家庭の孤立化などによる児童虐待の増加、保護者の就労形態の多様化など、子どもを取り巻く環境が大きく変化している中で、特別な配慮や支援を必要とする子どもをはじめ、様々な状況にあるすべての子どもたちの育ちと学びを保障していくことは大変重要です。

現在、宇治市では民間保育園・認定こども園、私立幼稚園、公立就学前施設が、それぞれ特色を活かした教育・保育を実践しているものの、各施設の取組が市全体での共有には至らず、保幼小連携や人材育成についても、各施設単位の取組となっている現状があります。

そこで、施設類型を越えて全市的に連携・協働し、各施設での取組を共有することにより、これまで以上に、保幼小連携の取組推進や人材育成など、教育・保育の質の向上を図ることが可能となると考え、その仕組みづくりとして（仮称）乳幼児教育・保育支援センターを設置することといたしました。

今後、センターを中心として、「研究・研修」「保幼小連携」「発達・子育ての支援」の3つの機能を通して、施設類型を越えたネットワークを構築し、宇治市のすべての子どもの育ちを応援していくことを想定しており、ネットワークを構築していく上で、施設類型を越えた共通理念となる「乳幼児期の教育・保育の基本理念」及び3つの機能の具体化に向けた方策等を協議会において、ご検討を頂きたいと考えています。

○協議会の担任事項

- (1) 乳幼児期の教育・保育の基本理念に関すること。 ⇒ 協議会を中心に検討
- (2) 教育・保育の質の向上及び保育士等の人材育成に関すること。
- (3) 保幼小連携の取組の推進に関すること。
- (4) 特別な配慮や支援を要する子どもへの切れ目のない支援につながる体制の構築に関すること。
- (5) その他乳幼児教育・保育の推進に関し必要があると認められる事項

専門部会を
中心に検討

<既存計画との相関関係>

宇治市第6次総合計画

目指す都市像：一人ひとりが輝き 伝統と新たな息吹を紡ぐまち・宇治

宇治市の目指す子ども像

第2期

宇治市子ども・
子育て支援事業計画

第2次

宇治市教育振興
基本計画

両計画で定める方向性を就学前施設・小学校・中学校で共有

乳幼児期の教育・保育の
より一層の充実

<施設類型を越えた共通理念>

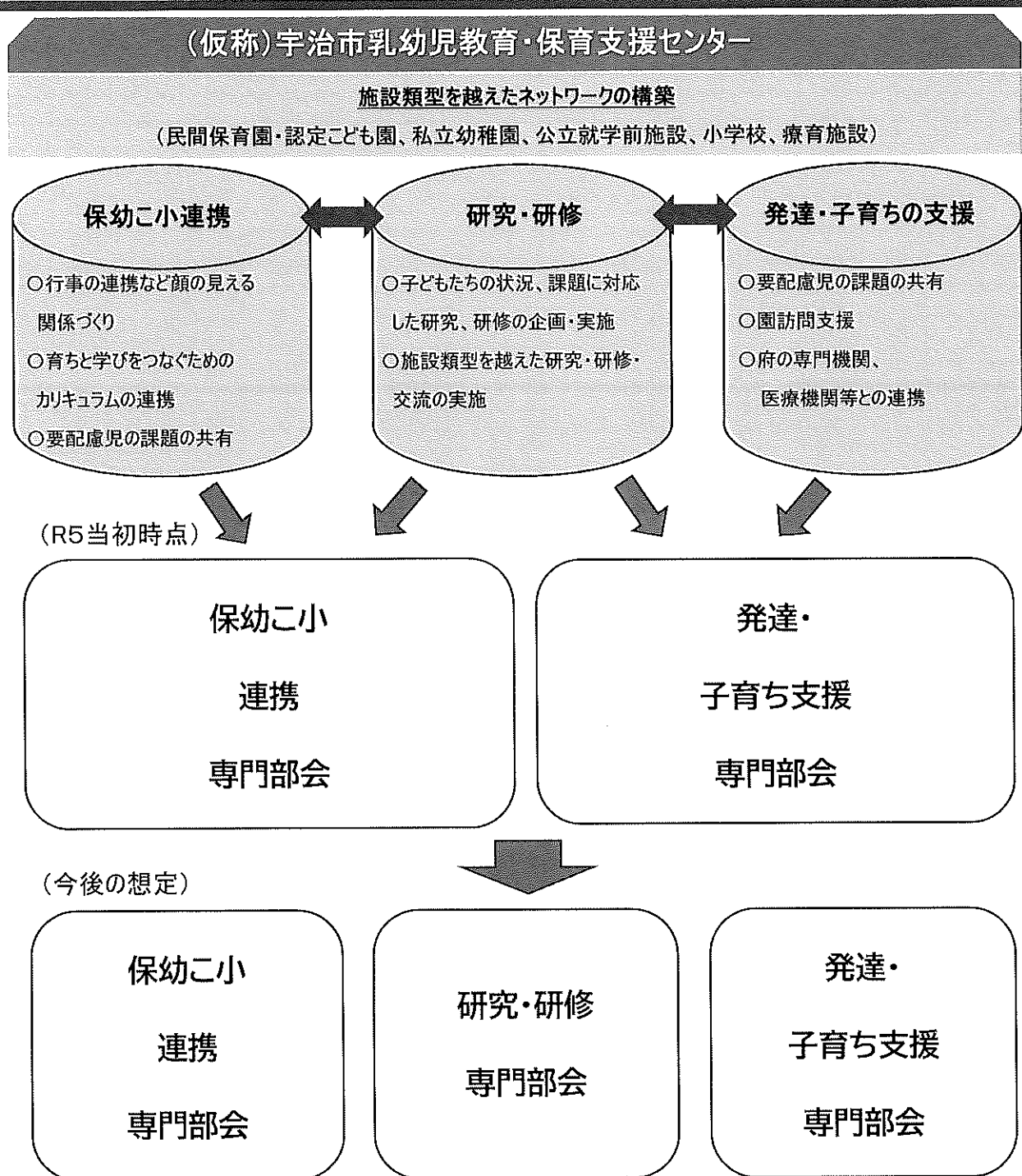
乳幼児期の教育・保育の基本理念

今後、協議会において検討

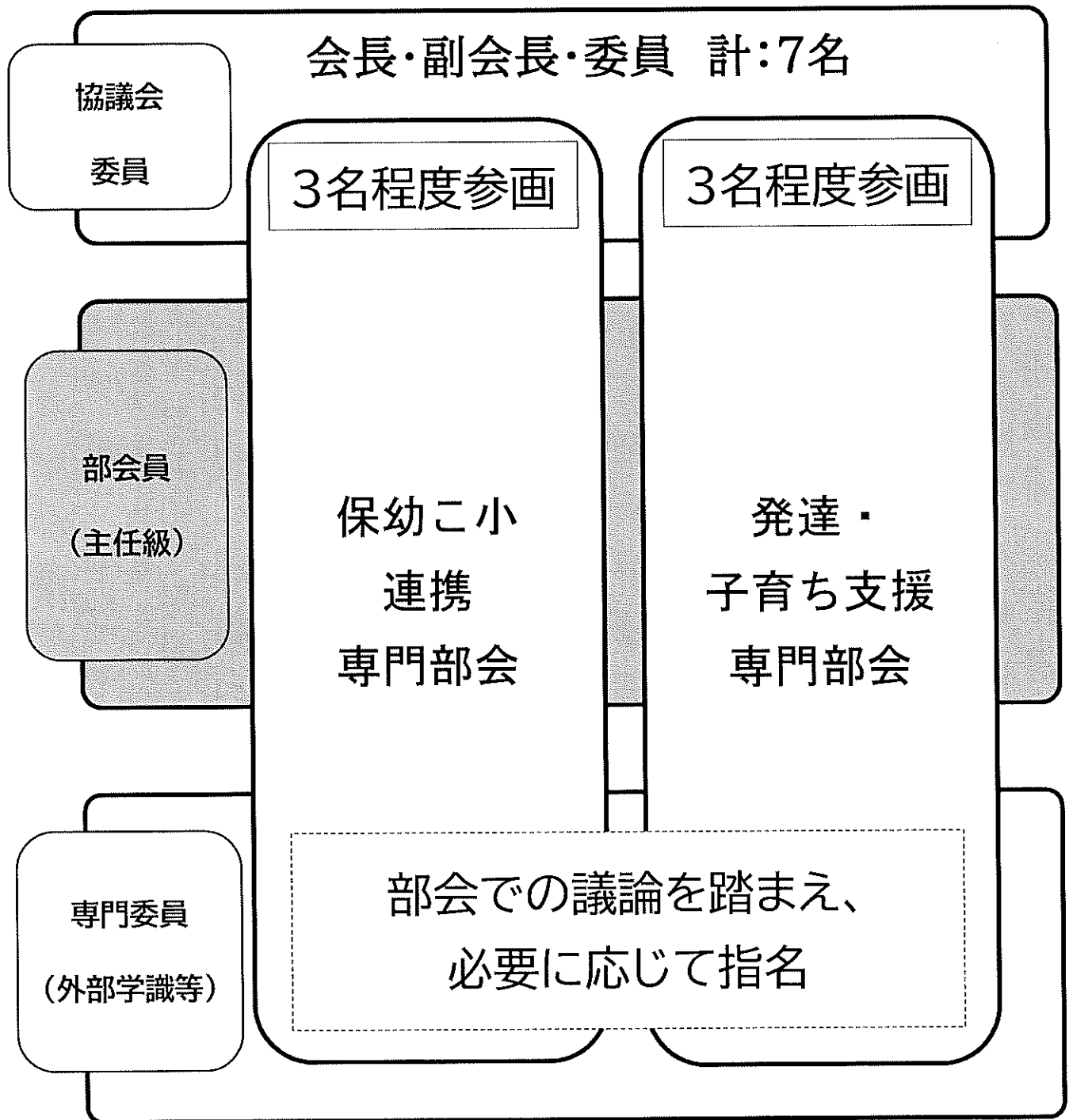
○センター機能の具体化に向けた検討体制（案）

「保幼小連携」「発達・子育ての支援」の推進にあたり、現状把握、課題抽出、対応策の検討、研究・研修の企画実施等について、乳幼児教育・保育の実務に近い主任クラス職員の意見を反映できる仕組みとするため、専門部会（ワーキングチーム）を設置して検討を進める。

今後、更なる乳幼児教育・保育の質の向上に向け、「研究・研修専門部会」を立ち上げて、検討を進めることも想定。



<検討体制のイメージ>



委員構成 (案) 次ページ参照

宇治市乳幼児教育・保育推進協議会

○委員一覧

(☆：専門部会長、△：部会長からの依頼に応じて参加)

No.	区分	所属・役職等	氏名	考え方	専門部会担当(案)	
					保幼こ小 連携	発達・ 子育て
1	学識経験を有する者	京都教育大学 准教授	佐川 早季子	学術的視点	△	△
2	幼稚園・保育施設の 従事者	宇治福祉園 理事長	杉本 一久	民間からの視点 療育的視点		☆
3		こざくら幼稚園 園長	松井 明恵	私立からの視点	☆	
4		神明幼稚園 園長	岩崎 温美	公立からの視点		○
5		北木幡保育所 所長	坂本 知枝美	公立からの視点	○	
6	小学校の関係者	木幡小学校 校長	藤田 祥尚	就学先からの 視点	○	
7	療育施設の従事者	こども発達支援 センター療育課長	中西 みき	療育的視点		○

○専門部会員構成(案)

No.	区分	所属・役職等	氏名	考え方	保幼こ小 連携	発達・ 子育て
1	幼稚園・保育施設の 従事者	私立幼稚園	協議会意見を 踏まえて 各関係団体に 推薦を依頼		○	○
2		民間保育所・ 認定こども園			○	○
3		公立保育所			○	○
4		公立幼稚園			○	○
5	小学校の関係者	公立小学校			○	○
6	療育施設の従事者	療育施設			○	○

○令和5年度のスケジュール(案)

時期	区分等	想定している検討事項
4月	協議会①	会長・副会長の選出 昨年度の振り返り、今後の予定 専門部会への検討依頼事項 など
5月	(部会員推薦依頼等)	
6月	専門部会①	協議会からの検討事項に対する 現状の課題の抽出
7月	専門部会②	課題に対する対応策の検討①
8月	(検討事項まとめ)	
9月	協議会②	乳幼児期の教育・保育の基本理念の検討① 専門部会からの報告事項に対する検討①
10月	専門部会③	課題に対する対応策の検討② 次年度に向けた対応策の提案
11月	(検討事項まとめ)	
12月	協議会③	乳幼児期の教育・保育の基本理念の検討② 専門部会からの報告事項に対する検討② 次年度に向けた対応策の具体化
1月	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 検討状況を踏まえて、開催回数・時期は調整 </div>	
2月		
3月		

(今後のイメージ)

